

5. 財務諸表に対する注記

一般財団法人熊本市国際交流振興事業団

平成31年3月31日現在

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

投資有価証券の評価基準は、分類がその他有価証券のため、時価評価を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却方法は、定額法で行っている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当資産

職員の自己都合退職給付に備えるため、当該事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度で発生していると認められる額を計上している。(期末要支給額と中退共積立金との差額不足分)

賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、当期に属する期間の支給見込額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっている。

(5) 棚卸の評価基準

棚卸の評価基準は、最終仕入原価法で行っている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	179,900,000	110,000	110,000	179,900,000
額面差額調整預金	210,000	0	0	210,000
小計	180,110,000	110,000	110,000	180,110,000
特定資産				
退職給付引当資産	15,480,033	1,409,045	0	16,889,078
事業推進資金積立金	23,057,533	1,942,467	352,459	24,647,541
小計	38,537,566	3,351,512	352,459	41,536,619
合計	218,647,566	3,461,512	462,459	221,646,619

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	179,900,000	179,900,000	0	—
額面差額調整預金	210,000	210,000	0	—
小計	180,110,000	180,110,000	0	—
特定資産				
退職給付引当資産	16,889,078	0	0	16,889,078
事業推進資金積立金	24,647,541	0	24,647,541	0
小計	41,536,619	0	24,647,541	16,889,078
合計	221,646,619	180,110,000	24,647,541	16,889,078

4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
受取民間助成金	(一財)自治体国際化協会	0	36,420	36,420	0	一般正味財産
受取民間助成金	国際交流基金	0	770,000	770,000	0	一般正味財産
受取民間助成金	熊本ユネスコ協会	0	20,000	20,000	0	一般正味財産
受取民間助成金	(一財)自治体国際化協会	0	35,320	35,320	0	一般正味財産
受取民間助成金	国際交流基金	0	284,720	284,720	0	一般正味財産
合計		0	1,146,460	1,146,460	0	

5 指定正味財産からの一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
シルフリミテッドシリーズ№50359運用利息	2,744,400
Morgan Stanley F運用利息	880,000
合計	3,624,400